

9-2

市川量造・松本農事会植物試験場

明治5年1月松本城天守は競売に付され235両余で落札されました。このことを知った市川量造らは天守において博覧会を開き、資金を集め落札者から買い戻し天守を残すことに成功したと伝えられています。明治6年から明治9年にかけて5回の博覧会が天守を中心にひらかれました。今回は松本城天守残置に貢献した市川量造についてお尋ねします。

- 1 右の写真は明治4年3月撮影された市川量造の写真ですがこのとき市川は何歳だったでしょう。

① 24歳 ② 27歳 ③ 30歳

2. 明治5年11月27日松本城天守において博覧会を開くため「博覧会建言書」を提出しますが誰宛に提出したのでしょうか。

① 明治天皇 ② 筑摩県権令永山盛輝
③ 筑摩県参事永山盛輝 ④ 陸軍省

- 3 「博覧会建言書」を提出したときに書かれている市川量造の肩書は次のうちどれでしょう。

① 松本町会議員 ② 下横田町戸長
③ 下横田町副戸長 ④ 北深志町世話係



- 4 明治6年1月27日天守使用は不許可の通知があった。その主な理由は2つありました。○を2つ付けて下さい。

① 天守は陸軍省に所属しているので貸与できない。
② 天守は県の管理下にあるので貸与できない
③ すでに天守は落札されているのでこれを貸与することはできない。
④ 天守は傷んでいて博覧会場には適さない。ので貸与できない。



- 5 この建言書にはおおよそ次のような文言があります。□の中に当てはまる言葉に○を付けてください。

「(松本城天守を過去に世界万国博が開かれた) ロンドンのクリスタルパレスや、(今回世界万国博が開かれる) のミュージアム等のごとくみなしても(博覧会場として)決して見劣りはしない」

- ①ウイーン ②パリ ③ワシントン ④シカゴ

- 6 明治6年9月20日、再度博覧会開催を願う「天守櫓^{てんしゅやぐら} 拝借懇願書^{こんがんにしょ}」提出し、許可されます。同年11月1日から12月24日まで、第1回筑摩県博覧会が開催されました。右図は博覧会の錦絵ですが正しいものに○をつけなさい。

- ① この錦絵は博覧会の後で発売された
② この錦絵は博覧会中に売り出された。
③ この錦絵は博覧会前に宣伝用につくられた。



- 7 市川量造はこれより先、明治5年10月窪田畔夫^{くろお}らと新聞社を作り新聞を発行し啓蒙活動に取り組みます。博覧会の様子も詳しく伝えています。その新聞名を答えなさい。

- ①月桂新誌 ②信飛新聞^{しんびしんぶん} ③松本新聞 ④信陽新聞

- 8 次のうち第1回筑摩県博覧会に出品されていたのはどれでしょう。

- ①電信機 ②蒸気機関車模型 ③^{オーストリア} 奥国博覧会図 ④仏国エッフェル塔図

- 9 市川量造は自由民権運動に参加し国会開設運動にも活躍しました。のち南佐久及び下高井郡長を歴任し、退任後1887年甲信鉄道株式会社を設立し鉄道敷設に尽力しました。市川量造が属した自由民権運動の結社名を選びなさい。

- ①^{しやうきやうしゃ} 奨匡社 ②立志社 ③信陽自由党 ④三師社

- 10 明治13年市川量造らは本丸を県から借入れ、果樹や野菜の試験場としました。そのおり技術指導を右写真の人物が経営する「東京学農舎」に仰ぎました。そして、松本平の農業の発展に尽くしました。右写真の人物の名前を答えなさい。



- ① 津田 仙 ②小野友五郎 ③田中芳男 ④G・ワグネル